

サニーメイズNEWS

2013年 8月

発行 株式会社サニーメイズ

TEL 054-365-5163

静岡県静岡市清水区横砂南町2-1

FAX 054-364-2578

● トウモロコシの在庫について

単位 100万ブッシェル

(8月予測) 米国産 12年/13年クロープ

期首在庫 989 (約 2,510 万 t)
生産 10,780 (約 2 億 7,370 万 t)
輸入 165 (約 420 万 t)
国内消費 10,500 (約 2 億 6,670 万 t)
輸出 715 (約 1,800 万 t)
期末在庫 719 (約 1,830 万 t)
在庫率 6.4%

(8月予測) 13年/14年クロープ

期首在庫 719 (約 1,830 万 t)
生産 13,763 (約 3 億 4,960 万 t)
輸入 30 (約 70 万 t)
国内消費 11,450 (約 2 億 9,080 万 t)
輸出 1,225 (約 3,120 万 t)
期末在庫 1,837 (約 4,660 万 t)
在庫率 14.5%

● 今後のトウモロコシ相場のポイント

強 (上昇) 材料

- ・ 堅調な米国内飼料向け需要
- ・ 中国による新穀コーン買付

弱 (下降) 材料

- ・ 米国コーンベルトの好天予報 (低温多雨)
- ・ エタノール需要の減退

● 13年/14年クロープに関して

米国農務省の8月5日の発表によると、新穀(2013年度産)の作柄状況は、良好と優良の合計が64%となり、好天候を背景に、前週よりも1%改善されています。

これまで、受粉期での作柄は悪化する事が多く、この時期に改善した例は、過去27シーズンの内、3シーズンしかないという事です。

◆ 米国産コーンの作柄状況 (%)

	8/4	前年同期	7/28	前年同期
劣悪	3	25	3	23
粗悪	8	25	8	25
普通	25	27	26	28
良好	46	20	46	21
優良	18	3	17	3
良好+優良	64	23	63	24

やや早魃傾向のあった西部コーンベルト地帯でも、低温多雨の天候が続く事から、生産の改善が見込まれています。

懸念は、春先の作付けが、残雪、寒冷状態から遅れた為、収穫も遅れ、早霜の被害を引起す可能性が残っている事です。今後の生育を注視していく中で、頭の片隅に置いて頂きたいと思います。

● コーンの効果

既存の用途のみに頼っていた場合、競合他社、少子高齢化等の問題から、使用数量が目減りしてしまう可能性がある事は、どの企業様でも共通ではないでしょうか？

弊社でも新しい用途を、日々提案しておりますが、今回はその中から2点程ご紹介させていただきます。



唐揚げバター粉

- ☆ コーングリッツを使用した唐揚げです。
- ☆ 衣が薄く、ヘルシーです。
- ☆ コーンスナックの様な食感、味が楽しめます。
(小麦粉の一部を、コーンに置換えます)

たい焼き

- ☆ ソフト感が引き立ち、程好いコーンの旨みが美味しさを引き立てます。
- 時間が経過しても生地が歯切れが良くなります。
- (小麦の一部をコーンフラワーに置換えます)



紙面の都合上、2点のご紹介となりますが、弊社営業担当までお声掛け頂けましたら弊社で作成したレシピと合わせて、ご提案をさせていただきます。

皆様の商品開発に際し、コーングリッツとコーンフラワーでお役に立てる事がございましたら、幸いです。